

2025 年 10 月 1 日

【重要】米国における事故情報（高気圧酸素治療装置使用中の火災）

日本高気圧潜水医学会
代表理事 柳下和慶
安全対策委員会委員長 灘吉進也

謹啓

平素より当学会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025 年 7 月 9 日、米国アリゾナ州の高気圧酸素治療施設において、フラッシュ火災により理学療法士が死亡するという痛ましい事故が発生しました。現在においても事故の詳細な原因や機器の使用状況については調査中であり、確定的な情報は得られておりません。

同様の事故を防ぐため、日本高気圧潜水医学会 安全対策委員会より、改めて注意喚起いたします。各施設におかれましては、高気圧酸素治療の“安全基準”を再確認のうえ遵守し、適切な運用を徹底してください。特に、「治療時の装置内への物品持ち込み確認」「患者衣類の帯電防止」「患者への十分な説明・同意取得」「スタッフの安全教育体制」など、基本的な安全手順の確実な実施をお願い申し上げます。

米国においては、2025 年 1 月に続く死亡事故となります。この事実を重く受け止め、我々も国内の高気圧酸素治療装置の安全管理に万全を期さなければなりません。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白